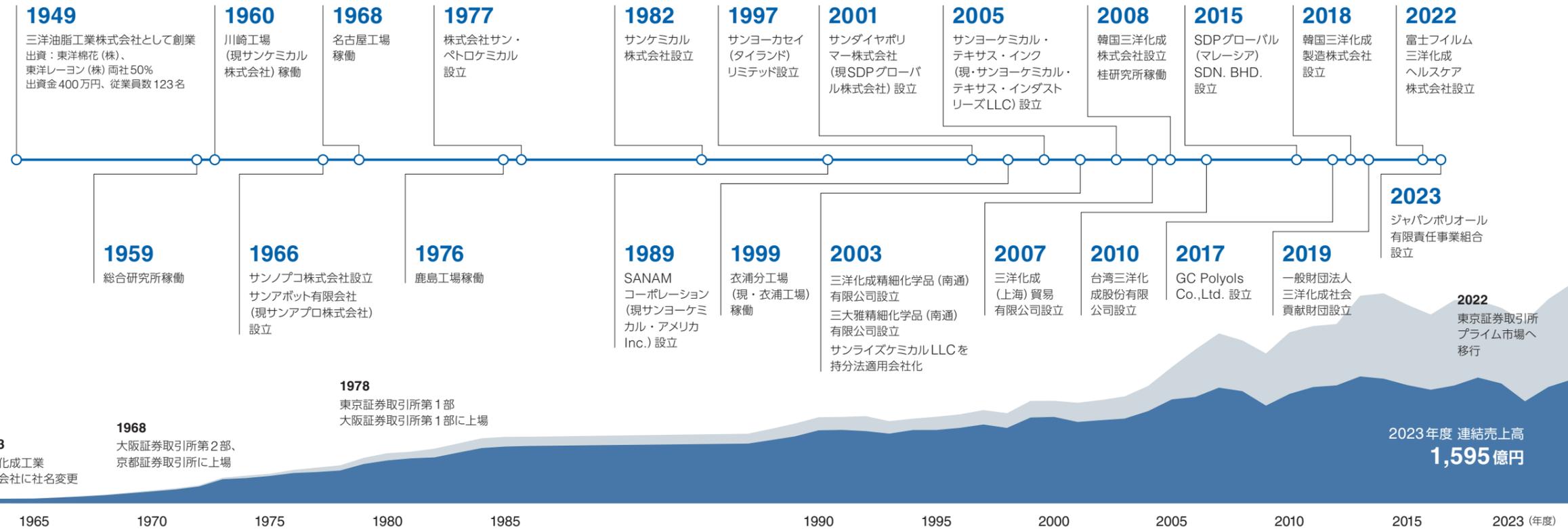


技術力と製品の軌跡

1907年、京都の地において三洋化成の前身である「多田石鹼油脂製造所」を創業。限られた資源の中、我が国初のオリーブ石鹼を製造するなど、技術開発力の強化に力を注ぎ、今なお連続と続く界面制御技術の基礎を築いてきました。

1949年、多田石鹼油脂製造所の意思を受け継いだ三洋油脂工業（現三洋化成工業株式会社）を創業し、培ってきた界面制御技術と顧客に密着した製品開発により、3,000種類に及ぶ機能化学品を提供するまでになりました。



技術と製品の変遷

1960 ポリウレタンフォーム原料「サンニックス」、ポリエチレングリコール「PEG」開発	1986 アルミ電解コンデンサ用電解液「サンエレクト」、合成木材「サンモジュール」開発	2002 ポリウレタンフォーム用原料「アルティフロー」「エクセルフロー」「プライムボール」開発	2007 ハードディスク基板製造工程用洗浄剤「ケミクリーンPR」開発 シリコンインゴット用切削剤「ハイスタットSK」開発	2012 ポリウレタンフォーム原料の新しい製造プロセス開発	2019 スキンケア用非イオン界面活性剤「アルファピュールHSG」開発
1963 潤滑油添加剤「アクループ」開発	1992 ウレタン樹脂エマルジョン「ユーコート」開発	2003 ポリエステルビーズ（重合トナー中間体）「アベックスナロー」開発	2008 心不全臨床検査薬「スフィアライト proBNP」開発	2014 初の医療機器となる外科用止血材「ハイドロフィット」発売	2020 アミノ酸型両性界面活性剤「ピウセリアAMC」開発
1969 高分子凝集剤「サンフロック」開発	1994 合成樹脂用永久帯電防止剤「ペレスタット」開発	2004 泥水掘削工用掘削泥水剤「レベフロー」開発	2009 ポリウレタンフォーム原料「シャープフロー」開発	2015 臨床検査薬用磁性粒子「マグラビッド」開発	2021 寝具用ウレタンフォーム向け原料「サンニックスFA-817」開発
1972 トナーバインダー「ハイマー」開発	1999 電気二重層キャパシタ用電解液「パワーエレクト」開発	2005 肺小細胞がん用EIA臨床検査薬開発	2010 高吸水性樹脂「サンウェットSG」開発 合成樹脂用永久帯電防止剤「ペレクtron」開発	2016 「カルプロテクチン モチダ」が潰瘍性大腸炎の体外診断用医薬品として日本初の承認取得	2022 環境負荷低減に貢献できる衣料用洗剤基剤「ミセランドSCD-100」開発
1977 高吸水性樹脂「サンウェット」開発	2000 高級アルコール系非イオン界面活性剤「ナロアクティ」開発 ウレタンビーズ「メルテックス」開発	2006 製造専用医薬品「ラウロマクロゴール100」開発	2011 医療機器の薬事承認を初取得	2017 衣料用液体洗剤基剤「エマルミンCS」開発	2023 匂いセンサー「FlavoTone®」の販売開始

事業ポートフォリオと売上高の推移

